

令和3年度第4回岩手県大規模事業評価専門委員会

(開催日時) 令和4年2月9日(水) 11:10～11:40

(開催場所) 岩手県水産会館 5階中会議室

1 開 会

2 議 事

(1) 専門委員長及び副専門委員長の選任について

(2) 令和4年度大規模事業評価専門委員会の開催予定について

(3) その他

3 閉 会

出席委員

加藤徹専門委員長、狩野徹副専門委員長、小井田伸雄委員、松木佐和子委員、
八重樫健太郎委員、山本英和委員

欠席委員

竹内貴弘委員、松山梨香子委員

1 開 会

○高橋政策企画課評価課長 それでは、ただいまから令和3年度第4回岩手県大規模事業評価専門委員会を開催いたします。

政策企画課の高橋でございます。どうぞよろしく願いいたします。

まず、本日の専門委員会でございますけれども、ウェブ会議システムで行っておりまして、8名中6名の委員の皆様にご出席をいただいております。半数に達してございますので、政策等の評価に関する条例の規定によりまして、会議が成立することを御報告いたします。

それでは、議事に入ります前に資料の確認をさせていただきたいと思っております。本日の資料につきましては、お送りしておりました次第、それから名簿、資料No.1、それから参考資料1と参考資料2となっております。御確認いただければと思います。また、専門委員会に係る条例等の基礎資料につきましてもお送りさせていただいておりますので、必要に応じて御覧いただければと思います。お願いいたします。

まず、本日の議題についてでございますけれども、次第に記載してございますとおり、専門委員長及び副専門委員長の選任について、それから令和4年度大規模事業評価専門委員会の開催予定について、その他となっております。終了時間は11時40分ぐらいを予定してございますので、どうぞよろしく願いいたします。

2 議 事

(1) 専門委員長及び副専門委員長の選任について

○高橋政策企画課評価課長 それでは、議事に入らせていただきます。

政策等の評価に関する条例の規定によりまして、会議の議長は専門委員長が務めること

とされてございますが、本日が委員改選後最初の専門委員会でございますので、専門委員長が決まりますまでの間、暫時私、高橋が議長役を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

まずは、本日初めて出席される委員もいらっしゃいますので、委員の御紹介をさせていただきます。五十音順に名前を読み上げますので、恐縮ですが、一言御挨拶いただければと思います。

それでは、加藤徹委員でございます。

○加藤徹委員 加藤でございます。現在宮城大学の名誉教授の立場であります。それで、専門は農業土木というか、皆さんには土地改良という用語の方が分かるのかもしれませんが、そういう分野で、この中の中心的な専門分野は水に関係した部分でありまして、特に積雪寒冷地帯に住んでおりますので、雪解けを含んだ融雪流出解析、これを専門にさせていただいております。

この委員会だけではなくて、東北地方整備局の河川整備委員会も現在3つくらいやらせていただいております。一応、水関係についてはそれなりに専門と言えるかなと思っております。よろしくお願い致します。

○高橋政策企画課評価課長 ありがとうございます。

続きまして、狩野徹委員でございます。

○狩野徹委員 狩野徹です。よろしくお願い致します。岩手県立大学、学部は社会福祉学部にも所属してはいますが、名簿にありますように専門は建築計画、都市計画です。人の生活とか行動の方から地域の環境を見ていくというようなことを研究してきています。そういう意味で、大規模な事業評価ですが、少し細かい視点から大きいものを見るという役割も果たさなければいけないと思っております。大学のほうでは、今副学長もさせていただいておりますので、なかなか時間の取れないところで、日程調整いつも配慮していただきどうもありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。

以上です。

○高橋政策企画課評価課長 ありがとうございます。

続きまして、小井田伸雄委員でございます。

○小井田伸雄委員 皆様、おはようございます。岩手県立大学の私の方は総合政策学部の小井田と申します。私の専門分野は、経済学というふうに記載されておりますけれども、経済理論、あるいはミクロ経済学理論、あるいは意思決定理論と言ったりしますが、そういう意味では比較的理論的なものというのが専門なのですが、こういうミクロ経済学の理論というのは、費用便益分析の基礎になっているということで、そういった立場からの議論をさせていただけるのではないかと考えております。

前は分からないことばかりで、いろいろ教えていただきながら務めてきたのですが、2期目ということで、議論にもより一層貢献したいというふうに考えております。どうぞ

よろしくお願いいたします。

○高橋政策企画課評価課長 ありがとうございます。

続きまして、竹内貴弘委員でございますが、本日は都合により欠席されてございます。
続きまして、松木佐和子委員でございます。

○松木佐和子委員 よろしくお願いいたします。今回政策評価の方も、こちらの大規模事業評価の方も初めて委員をやらせていただくことになりました。6年以上前になると思うのですが、1回政策評価委員会の方もやらせていただいていた時期があったのですが、その後出産、子育てなどもありまして、久しぶりに戻ってきたというところで、多分状況もいろいろ変わっているの、分からないことが多いと思いますけれども、よろしくお願いいたします。

専門は森林生態学なのですが、主に樹木と、それを食べる昆虫など、その昆虫に対して植物がどういう役割をしているかというところの細かい視点でのことをやっていたのですが、岩手に来ましてから、たまたま高山の緑化の事業に関わることになりまして、そこにすんでいる生物、特に猛禽類のイヌワシなど、そのイヌワシの狩り場とか餌が非常に減っていてという状況があって、そのための植生回復というのはどういうふうにしていったらいいかということをして一緒にやらせていただいている関係で、そういう鉱山であったりとか、そういう事業と、開発と生物との関わりなどもちょっと興味を持っておりますので、こちらの委員でもそういう視点で見れたらなというふうに思っております。よろしくお願いいたします。

○高橋政策企画課評価課長 ありがとうございます。

続きまして、松山梨香子委員でございますが、本日は都合により欠席されてございます。
続きまして、八重樫健太郎委員でございます。

○八重樫健太郎委員 おはようございます。八重樫です。私は、北光監査法人と申しまして、監査法人の方で勤務して、主に専門分野は企業会計と記載されておりますけれども、法定監査に主に従事しております、金融機関だったり、あとは学校法人会計といったところを主に監査に従事させていただいております。

私は、今回で2期目になるのですが、前回携わらせていただいて、一般的な企業会計の側面と公共事業の評価といったところの違いに自分の中でなかなか難しさを感じた部分も正直ありましたけれども、微力ながら2期目も頑張らせていただければなと思っておりますので、皆様よろしくお願いいたします。

○高橋政策企画課評価課長 ありがとうございます。

続きまして、山本英和委員でございます。

○山本英和委員 山本です。よろしくお願います。私は岩手大学の理工学部で、その中で社会基盤・環境コースの担当をしております、学生は土木関係の勉強を多くやって、

県庁の県土整備部の中にはかなり卒業生も就職させていただいていますので、育てた学生がちゃんとやっていたら、しっかりとした県政が動くのではないかと思います。

自分の専門は、ここには地震工学と書かれていますけれども、本当の専門は物理探査という地盤探査をして、その結果を利用して地震防災を今まで岩手県の地震に関することをやってきましたので、その辺の立場からこの委員会には協力できればいいかなと思っております。今年もよろしく申し上げます。

○高橋政策企画課評価課長 ありがとうございます。

2 議 事

(1) 専門委員長及び副専門委員長の選任について

○高橋政策企画課評価課長 それでは、議事の方に入らせていただきますが、議事の(1)、専門委員長及び副専門委員長の選任についてでございます。

条例の規定によりまして、専門委員長及び副専門委員長の選任は、専門委員会に属する委員の互選によることとされております。互選の方法であります、いかなる方法で互選するかお諮りいたします。

御意見がなければ、事務局からの指名推選という方法にさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

「はい」の声

○高橋政策企画課評価課長 それでは、事務局から推薦をお願いいたします。

○廣田政策企画課主任 事務局を担当させていただいております政策企画課の廣田と申します。改めまして、よろしく申し上げます。

それでは、事務局から推薦させていただきます。事務局といたしましては、専門委員長には引き続き加藤徹委員、副専門委員長には、こちらも引き続き狩野徹委員が適任と思われるので、推薦いたします。

○高橋政策企画課評価課長 ただいま事務局から、専門委員長には加藤徹委員、副専門委員長には狩野徹委員の推薦がありましたけれども、御異議ございませんでしょうか。

「異議なし」の声

○高橋政策企画課評価課長 それでは、そのように決定させていただきたいと存じます。専門委員長、それから副専門委員長につきましては、よろしく申し上げます。

それでは、加藤専門委員長には一言御挨拶をいただきまして、以後の議事進行をお願いいたします

○加藤徹専門委員長 再度専門委員長を仰せつかりました加藤でございます。委員の皆様

には、いつまでやっているのだと言われそうな感じするのですが、申し訳ありませんが、お付き合いいただければと思います。

先ほども申し上げましたように、新型コロナ感染問題、これによりまして令和3年度は、本委員会におきましても初めてウェブ会議を導入させていただき、さらにその感染問題の影響で、現地調査も現地に行かずに変則的な形でやらせていただきましたが、令和4年度も少なからずその影響を受けざるを得ない状況下にあるのかなと思っております。

ところで、令和4年度の今回の大規模事業専門評価専門委員会では、現時点では事前評価案件1件、それから再々評価案件2件が予定されております。令和4年度も現地調査等につきましては、この新型コロナの感染状況等を見ながら臨機応変に対応していかなければならないと思いますので、専門委員の皆様には何とぞ御協力をいただきますようお願いを申し上げまして、甚だ簡単ではありますが、挨拶に代えさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

それでは、議事に入らせていただきますが、今回松木先生に新しくこの委員会に入ってくださいましたので、事務局の方から大規模事業評価の概要について最初に簡単に御説明をお願いしたいと思いますのですが、よろしいでしょうか。

【参考資料1及び参考資料2に基づき説明】

○加藤徹専門委員長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの御説明につきまして、何か御質問ありますでしょうか。

松木先生、概略よろしいでしょうか。

○松木佐和子委員 はい、ありがとうございます。

○加藤徹専門委員長 こういう形になっていますので、よろしくお願いいたします。

○松木佐和子委員 よろしく願いいたします。

(2) 令和4年度大規模事業評価専門委員会の開催予定について

○加藤徹専門委員長 それでは、続きまして、議事の(2)、令和4年度大規模事業評価専門委員会の開催予定について、この議事に入りたいと思いますので、事務局の方からまず御説明いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【資料No.1説明】

○加藤徹専門委員長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの御説明につきまして、何か御質問、御意見ございますでしょうか。よろしいですか。

「なし」の声

○加藤徹専門委員長 よろしければ、こういう形で今の段階では進めさせていただくとい

うことで、さらに先ほど御説明ありましたように、追加等が出てくれば、またその時点で変わってくるかもしれませんが、それは臨機応変に対応させていただければと思います。

(3) その他

○加藤専門委員長 それでは、次に議事の(3)、その他となっておりますが、まず事務局の方からその他何かございますでしょうか。

○廣田政策企画課主任 その他、事務局の方では御用意している案件はございません。

○加藤専門委員長 それでは、専門委員の先生方から何かこの際、御意見ございませんか。よろしいですか。

「なし」の声

○加藤専門委員長 ありがとうございます。

それでは、特に意見ないようでありますので、本日の議題はここまでとさせていただいて、進行を事務局の方にお返しいたしますので、よろしく願いいたします。

3 閉 会

○高橋政策企画課評価課長 御審議ありがとうございました。

先ほどありましたとおり、来年度の専門委員会の実際開催日につきましては、委員の皆様の手配を確認した上で後日調整したいと考えてございます。予定の確認依頼があった際には、御協力いただきますようお願い申し上げます。

それでは、以上をもちまして本日の専門委員会を終了いたします。御出席の皆様にはお忙しい中、誠にありがとうございました。